

報道機関 各位

令和元年 5 月 22 日

熊本学園大学 新 1 号館 みらい落成式のお知らせ

—学生の能動的な学びを促す空間が誕生・防災機能も強化—

熊本学園大学では、新 1 号館 みらいの落成式を下記の通り開催いたします。

平成 28 年 4 月の熊本地震の被災により、本学は一部の校舎(1・2・3 号館)を解体せざるを得なくなりました。新 1 号館 みらいは、その跡地に復興の思いを込め新築された校舎です。(平成 31 年 3 月 29 日竣工)

地上4階建ての新校舎には、教室に加えて、学生の能動的な学びを促す「スチューデントコモンズ」を配置。屋外には車椅子のまま避難できるスロープを設置し、災害時の防災機能も高めるなど、さまざまな工夫が施されています。よろしければ取材いただけますようご案内申し上げます。

なお、ご案内のため、当日は 14 時 50 分までに本館 4 階第 2 会議室へご集合願います。

記

- 日時 2019(令和元)年 5 月 27 日(月) 16 時 10 分～17 時 10 分(終了予定)
- 場所 熊本学園大学 新 1 号館 みらい(熊本市中央区大江 2-5-1)
- 式次第(予定)
 - 一、開式
 - 一、理事長挨拶 学校法人熊本学園 理事長 目黒純一
 - 一、テープカット (11 名予定)
 - 一、学長挨拶 熊本学園大学 学長 幸田亮一
 - 一、来賓祝辞 熊本市長 大西一史氏
 - 一、経過報告 「落成までのあゆみ」
 - 一、閉式 (閉式後、見学会を予定)
- 来賓 熊本市長 大西一史氏、日本私立学校振興・共済事業団融資部長 中山正之氏、ほか

建築概要

| | |
|---------|--|
| 名 称 | 熊本学園大学 新 1 号館 みらい |
| 工 期 | 着工 平成 30 年 4 月 2 日 竣工 平成 31 年 3 月 29 日 |
| 建 築 面 積 | 1,815.97 m ² 延床面積 4,609.19 m ² 建物の高さ 17.3m |
| 構 造・規 模 | 鉄筋コンクリート造 地上4階 塔屋 1 階 一部鉄骨造(避難スロープ) |

建物の特色

- ① 学生の自主的活動エリア「スチューデントコモンズ」
勉強会、研修会、プレゼンテーションの練習などに活用できる「アクティブラーニングルーム」や、さまざまな人数に対応できる可動式のデスクが特徴の「グループ学習エリア・個人学習エリア」を 1 階に配置。吹き抜けで明るく開放的な空間で学生の学ぶ意欲を刺激する。
- ② バリアフリー・ユニバーサルデザイン
災害時の避難路として車椅子での避難を可能にした屋外スロープを設置。屋内の廊下や階段はゆとりある幅員設計。多目的トイレを各階に設置し、1 階にはオストメイト対応のトイレも 2 箇所完備。
- ③ イングリッシュラウンジや学部ラウンジなど学生が集う空間
留学生と多言語で会話を楽しむ「イングリッシュラウンジ」や学部ごとに学修支援や各種講演・発表会、資格取得のための学習会など行う「学部ラウンジ」を 2 階に配置。

■本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学広報室 Tel 096-364-8722 Fax 096-364-6526